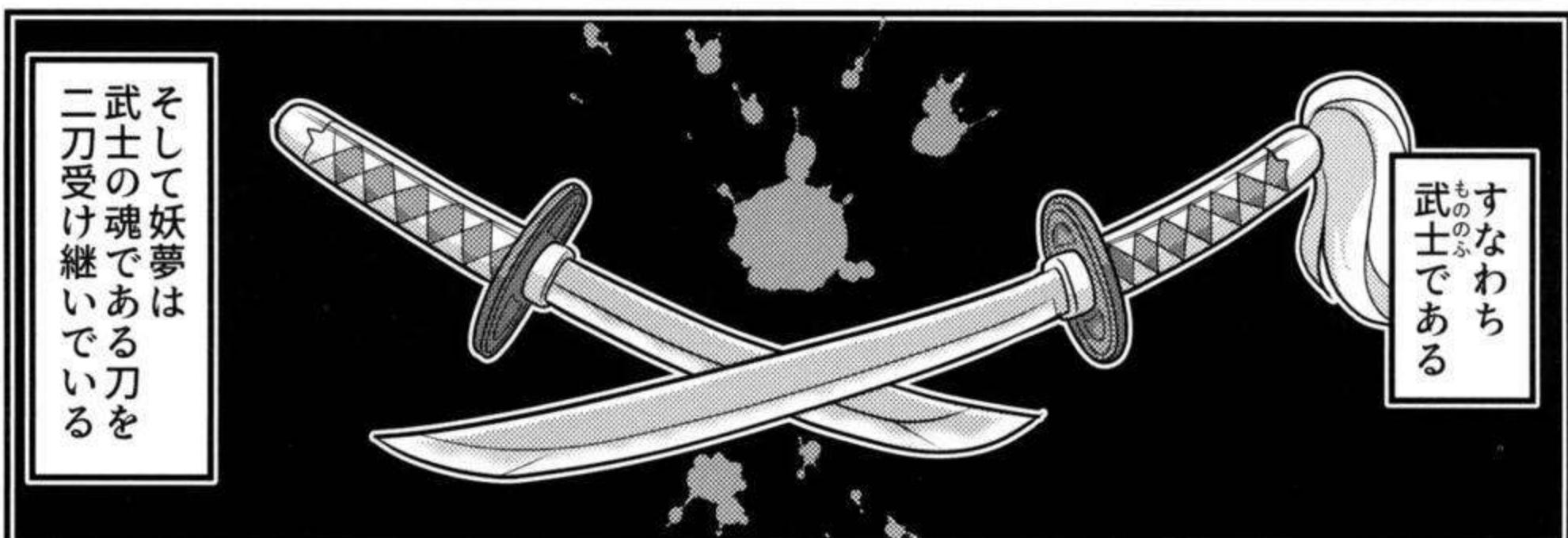
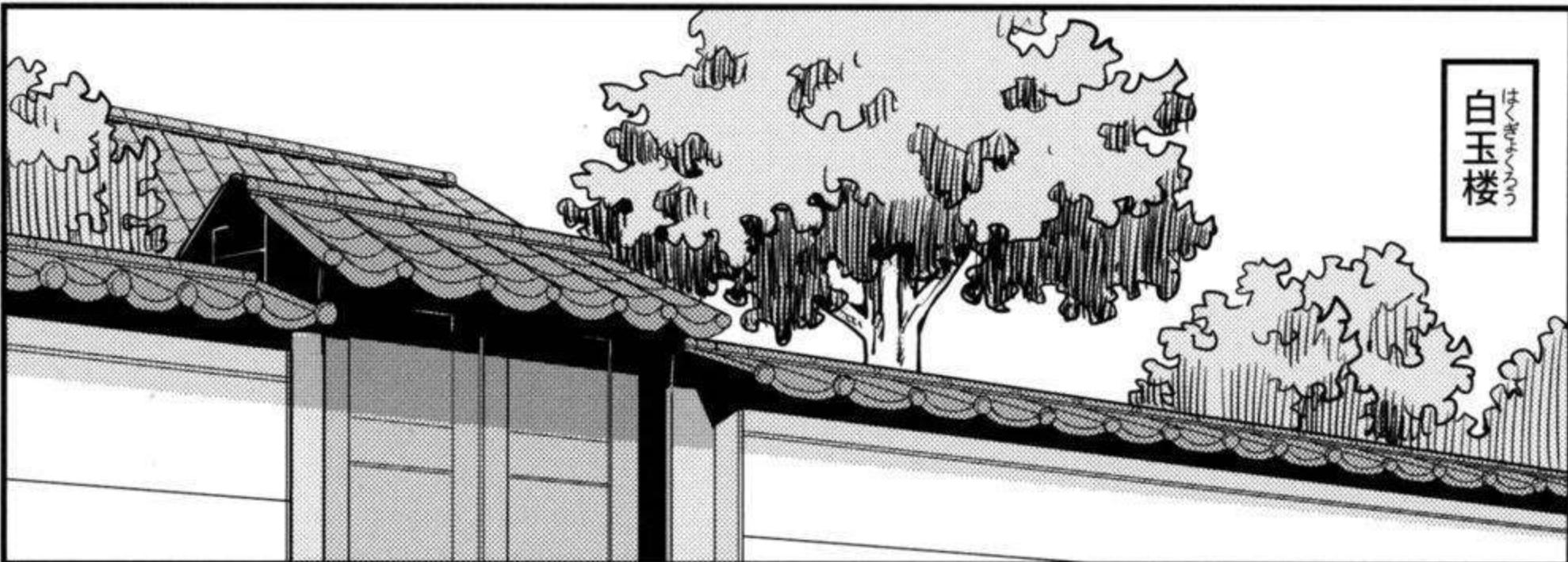


西行寺幽々子♀ × 魂魄妖夢♀

アヤカシソライ

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止









まつたく妖怪は
私の下着でHなる事
でしょ？

少女移動中





強
い
の
の
性
欲
が
に
か
し
ら
ね
が
に

なん
で
こ
ん
な
一
?

ひあ
つ
おま
んこ
お

幽々子様が
おまんこペロペロ
しながらちんちん
つシコシコして
るう

牛牛
ミミ
さん
より
凄いよ
お

ココも
ちゃんと
感じ
るのよ
ねえ

女
の
子
の
部
分
も
ち
や
ん
と
ある
の
…

コス♡

ニコニ♡

シユウ♡

ピキヤ♡

ヌコ♡

シユウ♡

ヌコ♡

あ
あ
っ
ご
ざ
い
ま
す





着物も脱いでるし：
ほら妖夢、おっぱい
してあげるから

つ幽々子様！？

柔らか子いい様の

良いん
早くから
なさい？

良いん
ですか？

泣いてたのに
元気ないね

ムキ











幽々子様あ
♥

ほら、妖夢
服を脱いで
いらっしゃい？

幽々子様の
おまんこ…
♥

失礼
しますね
♥

ん♥

2本同時に
つ
♥
♥

入つ
♥
♥
♥

ヌヌ…♥



意心挿は2本同時つて
ものね：意外配入るのか
と挿入るけど



ほら妖夢？
ダメでしょ？
ちやんと動いて
気持ちよくな
らないと♥



ヌル♥

ヌル♥

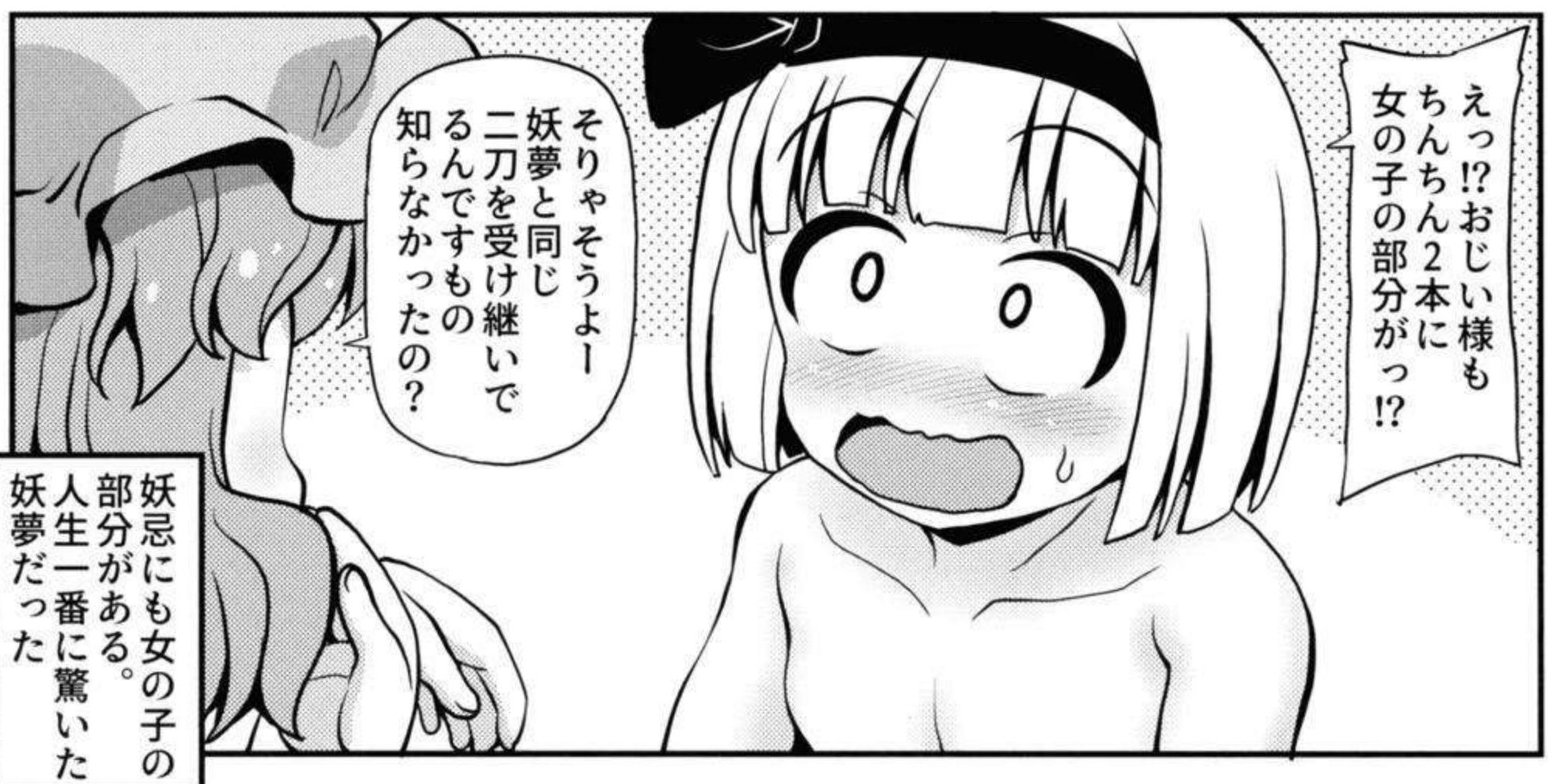
ヌル♥







射精して
冷静になつた



Point de vue personnel

—東方キャラクターに対する私的見解を含む駄文—

Frase 崩-口-悪鬼羅
Ritratto 佐々木てろん

魂魄妖夢 -Konpaku Youmu-

種族:半人半霊(人間と幽霊のハーフ)

能力:剣術を扱う程度の能力

二つ名:半人半霊の二刀剣士

第7弾・Windows版:第2作(通巻第7弾):「東方妖々夢」の5面ボス。

冥界に在る白玉楼に住む「西行寺幽々子」に仕える剣術指南役兼庭師。

種族は半人半霊と言う人間と幽霊のハーフではあるが、人間と幽霊の間にできた子供ではなく、半人半霊体質の種族である。

半分生きていて半分死んでいる、半分実在していて半分幻という半人前。

人間である本体に半霊という幽霊をまとっている。

寿命は人間よりはるかに長く、平熱も常人よりやや低い。

今回は色々と「ノッて」しまったので、独自解釈やアレンジ設定過多で書き殴っているので、いつものやの【設定】項目は無し。

卽同人誌で即くもない文章を読む奇特な人はそうそう居ないので真に受ける人は居ないとは思うけど、妖夢は色々と色々にしやすかったと言うことです。

・能力

魂魄家に伝わる二振りの刀を使った二刀流の剣術を扱う剣士。

「幽々子」の警護、剣術指南役であり、白玉楼の住み込み庭師ではあるが、剣の師匠である「魂魄妖忌」がまだ幼い妖夢に役目を継がせて行方をくらませてしまった為、体術、妖術ともに半人前。

とはいって、あのバランスのいい山本選手並に優れている。(刃牙も認める実力!?)

対象が敵、靈、弾幕、人の悩みであっても斬ることが出来き、「斬れぬものなど、あんまり無い!」を自称している。

半人前故にまだまだ未熟であり、成熟まで日々の修行を欠かせない。

・容姿

白髪のボブカットに、黒いリボンの付いたかチューシャがトレードマーク。

登場作が多く、作品によってやや長めに髪の毛が描かれることもあり、その都度衣装も細かくデザインが変えられている。

眼の色は暗めの灰色~青緑色。妖々夢では赤。(本気度?)

人間に比べて色白の肌であり、酔っ払うと赤面が目立つ。

白いシャツに青緑色のベストを好み、下半身は短めのスカート。

スカート下はトローズを履き、白靴下に黒い靴か草履を着用。

胸元には黒いリボンタイを付けている。

ベストやスカートには靈魂を模した柄が描かれているが、「華扇の部屋」にて「何故、胸に精子のマークを?」と突っ込まれている。(てめえやっぱりアッ殺してやる!!)

なお、その所為か「東方鬼形獣」では靈魂を更にアレンジした柄に変更されている。

・しまむら妖夢

郊外を中心に展開する衣料品チェーンストア、「ファッショントンセンターしまむら」で販売された「妖夢」の衣装によく似たデザインの服。

と、言うのは間違いではないが、販売以前から存在していたTwitterの「しまむら」推しのBOTが原点であり、現在は凍結され活動は停止中である。

白いボンボンが付いた緑のニット帽にピソクのマフラーと手袋をしている。

やたらと「しまむら」の服を薦めてくるBOTで、上記の可愛らしいアレンジと押しの強さが人気では有ったが、BOTのゲー的存在や二次創作キャラを良く思わない者が繰り返しスパム報告をし続けた結果、全機能の停止を判断する。

「しまむら」を溺愛している反面、ライバル店の「ユニクロ」を目の敵にしている。

派生BOTとして、ユニクロ鈴仙、ユニクロてゐ、ユニクロ幽々子等が居る(居た)。

よく似たデザインの服が販売されたのに呼応してか、「イオン」でもよく似た服が発売され、NHKの天気予報キャスターが妖夢に似た服にショートボブのヘアスタイルで出演するなど、妖夢絡みの事件が続いた。

そしてついに、「しまむら」と「東方Project」のコラボレーションとして各種寝具の発売が発表され、その中に「妖夢」も含まれ、「しまむら妖夢」は公式になってしまった。

・性格

幼さ(経験不足)ゆえストレートで判りやすく、憎めない。

素直で真面目だが、幻想郷の一癖も二癖もある連中からかわれる事が多い。

感受性が強く影響を受けやすい。

何事にも一所懸命だが、それが報われることが少ない。

未熟のまま警護、剣術指南役の後を継がせられた為に教えを曲解して行動しており、「真実は斬って知る」、「取りあえず斬れば分かる」を文字通り実践して斬り掛かったりと、「咲夜」にも「押入り強盗」とまで言われる始末。

異変の犯人ではないと分かって激昂したりと、困ったちゃんんな一面も。

作品が進むごとに性格も丸くなり、少々平和ボケが進行している。

怖い物が苦手であり、特にお化けはその筆頭。

「白玉楼」で一緒に住み込んで家事等を行っている他の幽霊や自身の半霊をどう思っているのだろうか?

知らないが何か言葉を聞くと「鼻の奥がツーン」となったり、蕎麦を「飢饉の時に食べる救荒食」といった、ほんの少しだけ思想的に偏ったおちんちん弄りが大好きが其処のあなたはきっと「妖夢」が気にいるでしょう。(偏見)

・みょん

「妖夢」の一人称。

では無く「ひょんな」を「みょんな」と言ったり、都合の悪いことを言われた時に「みょん」と言ってとぼけていたので、口癖的な意味合いではあるが、「妖夢」の事を「みょん」と呼ぶのに使われることが多い。

「みょん」と言う輩=「妖夢」という事で、敢えて使った一人称としてや、ニックネーム的な表現が定着してしまったと思われる。



・種族

半人半靈とは、純粹な幽靈ではなく幽靈と人間のハーフの家系であり、両親がそれぞれ人間と幽靈で子作りした結果の半人半靈という意味ではない。

半人半靈同士でのみ夫婦になって種族が維持されているのか、半人半靈の種族の血が混じるともれなく半人半靈になるのかは不明。

半人半靈に加え、半陰陽というふたなり設定に切り込んだ「雨山電信社」の「あなたの知らない魂魄妖夢」の足と足の間に可愛らしいぶんによりとした金時が切なくぶら下がった「妖夢」からは多大な影響があり、今回は更に切り込んでアレンジしてみました。

・半陰陽

男性器と女性器の両方を持って産まれる事が現実にも極稀に起こったりするが、2種の性器を保った生物と言うと幼少時に読んだ本に、「悪魔は2本の男性器と女性器を持ち、それらで自己増殖を行う」といった記載が非常に印象的だったのだが、この既出の出どころがなんだったのか思い出せず、調べても見つからずに長年悶々としている。

今回、執筆前にもしやと思いつ「ゴッドサイダー(巻来功士・著)」を30年振り位に読み返してみたが、似た記述は有ったものの此方でも無い。

更に昔に読んだ大百科系の本だった気もするが…?

この「悪魔」のくだりを「MRG-24 MOLESTER」で「小悪魔」に導入しようとして速攻却下されたのが4年前。

半陰陽と二刀流の合わせ技で強引に納得をさせての今回の本。

それじゃ「妖夢」が悪魔になってしまふが、原点となる物が見当たらなかつたんで、まあ良いだろう…

・楼観剣

長刀の「楼観剣」は並の人間では使うことが出来ず、一振りで幽靈十匹分の殺傷(消滅)力を持つ。

「妖怪が鍛えた」を謳い文句にした刀で、普通のとは作り方からして違うらしい。

メインウェポンとして抜く一振り。

柄尻にフサフサの毛が付いており、鞘の先端に花が一輪付けられている。

鐔は付いていたり、無かったりすることから、手入れ時に気分で外しているのかも知れない。

長過ぎて普通の人間には扱えないとの事から、野太刀のような長く重量のある太刀をイメージするが、見た目的にはそのように見えない。長大な刀身に穴を穿って軽量化した「杉ノ明露」の様な変態刀を見た目ならまだ納得が…

・シン・楼観剣

魂魄家に遺伝的に受け継がれている右の長い男性器。

根本に可愛らしい陰毛や亀頭に花の入れ墨が入っているかも知れないが、emina氏は絶対に描かないで誰か描いてください。

ハトルフィーバー咲の電光剣のように竿横に「真楼観剣」とか彫ってあるとベタ。

「楼観剣が「杉ノ明露」の様な変態刀なら、竿に真珠を並べて埋めていたものを…

・白楼剣

腰に装備している短剣。(「楼観剣」は長刀故に背負っている)

「人間の迷いを断ち斬ることが出来る短剣」と言われ、戦闘用よりも儀式的な剣に近い。

戦闘では「楼観剣」を使うことが多く、ほとんど「白楼剣」を抜かない

「楼観剣」と違い、「白楼剣」の出自は不明であり、魂魄家の者にしか扱えない。

「白楼剣」で斬られた幽靈は輪廻転生を断ち切られ、問答無用で成仏させてしまうので、みだりに使用すると閻魔さまに怒られてしまう。

・シン・白楼剣

魂魄家に遺伝的に受け継がれている左の短い男性器。

問答無用で「成仏」させてしまうので、傘の張りや硬度が絶妙なのかも知れない。

ハトルフィーバー咲の電光剣のように竿横に「真白楼剣」とか彫ってあるとベタ。

・複根

Pixivでのタグの一つに複数の男性器を持った絵に付けられているという単語と言うのを無駄にemina氏によって知らされる。

「なんと奇遇な(気になる人は検索してね♥)」の影響で、「複根」タグを漁ると縦並びの男性器ばかり。(emina氏もうで妖夢に縦二連で生やして「こんな変なので漫画かけねーわ」と愚痴られた)

逆に自分の中では先述の「悪魔」の話からと言うのも有るが、自然界における性器が2つ生えた生物が横並びというイメージが有ったので、横に並んで生えてるイメージで居た為、「2つの男性器の間に女性器」と言うのを縦並びに考えたら「こんな変なの」と言う感想しか出ないわな。

・陰茎重複症

6本以上の指が形成される「多指症」が「シゲルイ」の「岩本虎眼」によって有名だが、同じ様にそれよりもはるかに少ない確率で男性が2本の陰茎を持って生まれてくる「陰茎重複症」という疾患も存在する。

発生率は男性600万人に1人程度で、同じ大きさの物だったり、片方が申し訳程度に付いていたり、排尿や射精も両方の陰茎から可能な場合もあれば、片方からのみ可能な場合もあるなど、患者によって異なる。

昔に観たアンダーライン動画では、同じ大きさの物が横並びに生え、両方の陰茎から射精をしていたので、その印象が強く残っていたというもの有る。

・女性器

半陰陽という事で、二本の竿の付け根の中心には女性器が備わっている。

肛門と合わせると、凸凹凹凸と山本選手並にバランスが良い。(2回目)

・半靈

妖夢の傍らに浮いている白い幽靈は妖夢の半身であり、「半靈」と呼ばれている。

ふわふわした見た目だが、「半靈」を飛ばして攻撃しているため、ダメージを与えられる程度の固さはある。

妖夢の思い通りに動かせ、また姿形を変える事も可能で、スカルカード・魂符「幽明の苦輪」などのように、そっくりのコピを作れる事も出来る。

虫の居所によっては「この役立たず! ゴミックミック」と辛辣に蹴飛ばす場合も…?

「半靈とは…内臓なのですッ」、「脆い…胎児の時期、体内に位置し、冷却するため体外へ」、「しかし半靈だけは精子の製造という大任を帯びているため、冷却せねばならない重大な責任を果たすため皮膚一枚だけを纏い体外へ出されてしまった」という事で、ふたなり系は玉有り派なのだが、今回の「妖夢」はキンタマ内蔵型になっているので、「半靈の事をまるでキンタマを見るような目」で見て頂いて結構です。

鏡写しにしたように自身のコピを作った際は、長い男性器が左、短い男性器が右になる。

幽々子(前後)×妖夢(前後)×半靈(前後)の、より強力になったちんこ4本挿し3連結連結っていう、誰も描いたことのない幽々妖夢3Pが出来る案も提案したのだが、「時間が無いからそんな3Pみたいのは無理」と言われた。

妖夢「すみません、幽々子様この子もしたいって…」

幽々子「おちんちんが2本に！？」

っていう、半靈と合わせて2本で攻める構想で居たようだが、それだと「小悪魔」の時との差別化が出来ないので、ねー前の打ち合わせは大事。

二人で4本で

攻めるとか東方本でそうそう無いだろうから、
評判次第では次回作に繋げて貰いたい。(連結的意味合いも含めて)

・警護・剣術指南役・住み込み庭師

「白玉楼」の在る冥界に攻めてくる賊なんて聖闘士以外に居ないだろうから、警護の役は屋敷からの外出時に限られる。

剣術指南役とは言っているが、半人前が他人にどの程度教える事が出来るのか？

「幽々子」が「妖夢」の指導で剣術の稽古を付けている作品を観たことがあっただろうか？

基本、庭師の仕事をしつつ、ときおり異変の解決に向かわされる程度か？

「白玉楼」の庭は幅200由旬(ゆじゅん:牛に車をつけて1日引かせる行程、約11.3kmから14.5km前後)にも及ぶ広大な庭の手入れを一人で任せられている。

「由旬って知ってるだろ？来いよ、金は貰ってるんだ」

庭木の剪定は「樓觀劍」と「白樓劍」を用いて行っている。

絵面的に「少林サッカー」の1シーンしか思い浮かばない。

尚、休みも給金も貰ったことが無い、人間なら完全にブラックが環境のようだが…？

・人間が持つ十の欲

「豊聰耳神子」によれば、人間が持っている「十欲」のうち「死欲(死にたいという欲)」と「生欲(生き続けたいという欲)」が欠けているとのこと。

「欲求階層論」を唱えた「アーラム・マズロー」によると、人間は「ある欲求が満たされると、より高次の欲求を満たそうとする」とするものであるらしい。

下から「生理的欲求」、「安全への欲求」、「社会的欲求」、「自我欲求」、「自己実現欲求」で構成された低次元から高次元までのピラミッド状の5つの階層で構成され、低次元の欲求が満たされて初めて高次元の欲求へと移行するとした。

「社会(愛)的欲求」:⑧他人に勝つ、⑨社会で認められる

↑

「自我(承認)欲求」:⑥愛する人を守る、⑦愛されたい → この2つが満たされて上の次元へ

↑

「安全への欲求」:④危機回避、⑤快適 → この2つが満たされて上の次元へ

↑

「生理的欲求」:①生存欲(生欲)、②食欲、③性欲(色欲) → この3つが満たされて上の次元へ

これらに「金欲」が加わっての「十欲」との事だが、現代社会的な要素に加えてビデオネスクールでえ使うような胡散臭さが「幻想郷」には不似合い。

此処は仏教用語で五欲(五感)の異なる用法、「財欲」、「性欲」、「飲食欲」、「名誉欲」、「睡眠欲」をベースにした方が東方らしいんだけど、この5つに「死欲」、「生欲」を合わせて残り3つは？

「自尊心」、「闘争本能」、「保身欲」を加えて「十欲」にしている人も居たが、どうもビンと来ない。

「十欲」の内訳は神主の頭の中か？

・家系

豚骨醤油ベースで太いストレート麺を特徴とするラーメンを提供する店群の事だが、何処も彼処もドウロのこってりスープで溢れかえって面白くない。ラーメンは澄んだスープのあっさりとした醤油が1番だと思わないか？

そういう話では無く、魂魄家は代々半人半靈という半分人間で半分幽霊という家系(かけい)であり、公式での血縁者は祖父の「魂魄妖忌」のみ。

「妖夢」の両親がどこへ行ったのか、生存しているのかは不明である。

その祖父も庭師の仕事を三百年程務めていたがある日、悟りを開いて「妖夢」に後を継がせ幽居(俗世間を避けて引き籠もる)してしまい、行方は分からぬ。

・魂魄妖忌

本編には登場しない設定上のキャラクターであり、「東方妖々夢」のキャラ設定キットにその存在が記されている。

「西行妖」と「西行寺幽々子」の関係を知っている、「妖々夢」のストーリーを語る上で重要なキャラキャラクター。

満開に咲き乱れていた頃の「西行妖」も見たことがあるらしく、少なくとも1000年以上生きている。

半人半靈の性質上ゆっくり年を取るため、相当の長生き。

「それは凄い桜だったが、もう二度と咲くことは無いだろう。」

厳格な人物であったらしく、技は盗むものという考えを持った職人気質。

何か聞こうものなら、一喝するのみで何も教えてくれなかった。

昨今ではこういった教え方は継承者を減らし、誤解も生みやすいので避ける傾向にあるのだが、其処は時代のずれた幻想郷。

「真実は斬って知るものだと、お師匠様に教えられてきたの。だから、全ては斬らなければ始まらない。」

未熟な弟子が中途半端な教えを極端に解釈すると辻斬りじみた行動いでてしまうのも致し方なし。

「西行妖」の話も伝えている筈なのだが…物事を正確に伝えるのは上手くないようだ。

妖忌は文章のみでの設定なので容姿は不明。

祖父、剣豪、厳格等のイメージから、和服姿に白髪を蓄えた老人の姿が定着している。

が、もしかしたらゆっくり年を取る性質上、耽美な仕事姿かもしれない。

そうなってくると、この同人誌の最後の辺りも見え方が違って…？

「幽々子」は護衛として頼りになるが、ちょっと苦手だったらしい。

近寄り難い威儀と優れた剣術の腕前を堅苦しく感じていたからだろうか？

半人前の頼りない「妖夢」に代わってから西行寺家の雰囲気が大きく変わったのは、古い体質から脱却し始めているのかも知れない。

・人気投票

毎年行われている非公式人気投票において、第16回(2020年)、第17回(2021年)と、2年連続1位を獲得。

「第18回東方Project人気投票」が、2022年9月17日から開催されることが発表されたが、3連覇なるか？

ここ数年、「靈夢」の1位になる事が減ってはきているが、人気キャラの多い中で「靈夢」がずっと1位だったのも何処か違和感を感じていたが、「妖夢」ってそんなに人気あったかなと。

上位に居るのは古参キャラの常ではあるが、イラストや同人誌で「靈夢」や「妖夢」ってそんなに目立ってるかなと不思議に感じる。

・シリーズ終わり

そんな「妖夢」は、一部で商品化に選ばれると、そのシリーズが終わると言う有り難くないシングルで認識されているのはご存知か？

ドール系、フィギュア系、etc、主人公二人と紅魔系キャラが先ず出てから、次は誰だとなってからの「妖夢」発表で、シリーズ終わったわと揶揄される。実際にその傾向も多く見られるようと思う。

最新作を中心に商品展開はやはりリスクが大きいのだろうか？

比較的、自由度の有るガレージキットだと、比較的新しいキャラが出たりするが…

そんなシングルを吹き飛ばすように、シリーズ物は細く長く続けて貰いたい。

特に「リケル」が出るまでは続けろ。(圧

・ZAFT

ドールメーカーのアゾンから東方系1/6ドールシリーズが出ていたのはご存知か？

「博麗靈夢」、「霧雨魔理沙」、「レミリア・スカーレット」、「十六夜咲夜」、「アリス・マーガトロド」、「射命丸文」、「西行寺幽々子」、そして「魂魄妖夢」の計8種。

個人的に「妖夢」のドールだけちょっと欲しかった時期があるんですよ。

同じアゾンから出ていた某キャラが着ていた赤い制服を着せてみたくてですね…

でも、200体限定だった所為もあってか、10万超えのプレ値が付いて断念(吐血

「妖夢」に赤い制服でなんなく分かってしまう人はもう手遅れです。

・股間ロック・システム

フィギュア原型師のsai氏を知っているかな？

此处数年はVTuberの「名取さな」のフィギュア原型の方が有名か？

そんな彼が昔は東方のちょっとエッチなガレキを出してみたりしたのだが…

その中の一つに、スク水の股間の水抜きに半纏が尻尾を突っ込まれてちょっと珍しい「妖夢」のガレキが有ったのよ。

その水抜き部分から中の股間が見えるのだが…その股間部分が女性器と男性器が選択できる「股間ロック・システム」を採用。

材ジム磁石を使えば、自由に性別を変えられる豪華なキット。

何体キットを量産したのか分からぬが、他に類を見ない希少なフィギュアだ。

そのsai氏も最近は個人制作のガレキで東方を出すこともめっきり減った…と思っていたところ、アルターから出る「フランドール・スカーレット」のフィギュアの原型を担当。

各メーカーでの原型が発表される度に造形技術がぐんぐん上がっているのに比例して、お値段も凄いことに…orz

発売日2023年05月末未定、ブランド名ALTER(アルター)、34,980円(税込)、造型師 sai、彩色 鉄森七方、illustration 本田ロロ
あみあみにて予約受付中、詳しくはググってくれ。

saiくん、宣伝料、(`Δ')ノクレヨ

あと、「リケル」のフィギュア、オナシャス！

・東方妖蟲譚

サークル「そらばたけ」が2015年12月30日に出した、「妖夢♂×リケル♂」の性的な休日を描いた同人誌。

今でもよくおかげ以下略。

毎回、「妖夢♂」を使った同人誌を精力的に頒布していたが、2017年の春先に突然、活動を停止。

あれから既に5年経過しているが、今は何處で何をしているのやら…(遠い目

「妖夢♂」=「そらばたけ」なイメージが個人的にあったので、特に意識していた訳では無いけれど、なんとなくキャラ選の時は無意識に除外していたかも？

今回はおねショタ物として王道でとの事だったので、満を持して「幽々子♀×リケル♀」を収め。

それにも大分変態的な性格付けの「妖夢♂」にしたものだ。

反応によっては今後は「妖夢♂」を他とも絡ませる事もあるかも知れないが、「東方妖蟲譚」のラストの「そして二回戦へ…」をずっと待っている身としては、「リケル♂」との絡みは避けたいのであった。

余談

嵐-D-悪鬼羅：誤字脱字のチェックよろ

emina:

誤字チェックというかこの原稿は悪いけど認められないよ(要約・加減しろ莫迦！)

書き過ぎらしいが…だって、仕方なかったんじゃないか！枚は豊富だったんだ！



西行寺 幽々子 -Saigyouzi Yuyuko-

種族:亡靈

能力:死を操る程度の能力

二つ名:幽冥樓閣の亡靈少女

第7弾・Windows版:第2作(通巻第7弾):「東方妖々夢」の6面ボス。

冥界にある「白玉楼」の主で、1000年以上前から住んでいる亡靈。

亡靈ではあるが足はある。

幻想郷の閻魔大王、「四季映姫・ヤマザカトウ」から冥界に住む幽靈たちの管理を任されており、「白玉楼」には従者の「魂魄妖夢」と使用人の幽靈達が住んでいる。

「八雲」紫と生前の旧知の仲ではあり、以前の月面戦争も見たことがあるらしいが、「幽々子」は生前の記憶はない。

『幻想郷の外のこの国を心から愛する愛國者である。』というあまり知られていない設定がある。

・能力

現在の『死を操る程度の能力』は、人や妖怪を一切の抵抗を許さずに絶命させ、殺された者の幽靈は「幽々子」の支配下に置かれ成仏することが出来ないと、結構えげつない。

ただし、例外的に『蓬萊人(蓬萊山 輝夜)』や『八意永琳』、『藤原妹紅』には効かない。

この力は、自害して亡靈になる切っ掛けとなった能力でもある。

「稗田阿求」が編纂した『幻想郷縁起』では危険度が極高とされている。

生前の能力、『死靈を操る程度の能力』は現在でも使える能力であるため、冥界で幽靈の管理を任されている。

その為、本来は長期間いることができない冥界に永住することが認められている。

亡靈になってからは生前の事等すっかり忘れ、死に誘う事を楽しむようになっていたという記述があるが、死んでから随分経つて性格に変化があったのか、死の能力は好き勝手使わなくなってしまった。

・容姿

薄紅色の軽くウェーブの掛かったティアムヘアに水色と白色を基調としたフリル付きのロリータ風の着物と、平たく柔らかい裾がフリル状になつたナイトキャップ(所謂、ZUN帽)には、模様が描かれた額烏帽子(死者が額に当てる三角のアレ)を巻いている。

靴は青いリボンの着いたパンプスや、厚底の草履を履いている。

着ている着物は作品毎に変わっており、作品のテーマである異変に基づいている。また、まわりには小さな幽靈が数体浮かんでいる。

・性格

柔らかい態度で非常にマペース、とらえどころがなく飘々としており、ふんわりとした言動から真意が掴み難い。

その柔軟な雰囲気『東方夢月抄』では、はじめは警戒していた「玉兎」たちも懐かせる程。

従者である「妖夢」はもとより、『東方夢月抄』では頭の切れる「八雲 藍」ですら翻弄され、『東方文花帖』では「射命丸 文」も取材にて彼女のペースに呑まれる。

自らのペースに巻き込むことの多い「伊吹萃香」、「比那名居天子」らに対しても幽々子の方が一枚上。

真意の掴み難さは『幻想郷』の実力者に共通する気風ではあるが、特にその傾向が強く、呑気な感じにとらえられることが多い。

胡散臭いが色々教えてくれる「紫」なんかよりずっと何を考えているのかわからない亡靈。

半人前の「妖夢」は彼女の会話に翻弄されてばかりで、その意味を理解していない事が多い。

呑気さとは裏腹に相当の切れ者であり、物事の本質を掴む能力に長け、これまでの異変で現場検証などの判断材料なしで事態の全体を把握したり、真っ先に黒幕を突き止めるなど、頭の回転が速いと同時に勘に優れている。

・生前

1000年ほど前は元々西行寺家のお嬢様として生きていた。

古い記録には『富士見の娘』と書かれている。

『死靈を操る程度の能力』に加えて『死に誘う程度の能力』を持つ様になり、簡単に人を死に追いやる事が出来るようになってしまった。

その能力を煩わしく思い、妖力を持った桜の封印として自尽した。

この封印した桜の木は現在では『西行妖』と呼ばれている。

・春雪異変

亡靈となり生前の記憶を失ったまま、呑気に暮らしていた「幽々子」は書架にあった古い記録から「何者かが西行妖に封印されている」ことを知る。

興味本位で妖怪桜の『西行妖』をむりやり満開にすることで、その下に眠る何者かを蘇らそうと画策し、従者の「妖夢」に命令したのが発端。

その見返りで『幻想郷』では冬が終わらないという異変が起きてしまう。

・西行

父親は『歌聖』として名高い人物だったが、死期を悟り己の望み通り満開になった桜の木の下で永遠の眠りについた。

だが、それ以来その桜はますます見事に咲き誇り、多くの人を魅了し、『歌聖』を慕っていた者達も後を追うように、満開になったその桜の下で死んでいった。

その桜は死んでいた者達の生気を次々と吸い取っていき、いつの間にかその桜の木は妖力をもつようになる。ついには妖力を持つ妖怪桜『西行妖』となってしまう。



「幽々子」もまた自身の『人を死に誘う能力』を忌み嫌い、『西行妖』の下で自らその命を絶ち、「幽々子」の死体によって「西行妖」は封印され、二度と満開にならないようになった。興味を持った妖怪桜『西行妖』の下に眠る何者かは、生前の「幽々子」であったのだ。生前の記憶が無いまま、自分自身を復活させようとし、仮に『西行妖』を満開にしていたら、「幽々子」は消滅するところであった。

『歌聖』と『桜の木の下での永遠の眠り』から幽々子の父=「西行」説が生まれる。
「西行」は藤原氏の後裔であり、この説を採れば「藤原妹紅」とは遠い血縁関係にある。
この「西行」父親説から生没年代を『西行物語』から割り出すと、保延四年(1138年)に生まれ正治元年(1199年)に(「平 清盛」の嫡男「平 重盛」や「北条政子」の父「北条時政」と同じ年、「源頼朝」と同じ年)に没したことになる。

某アーケードカードゲームとのコラボの際、「幽々子復活参戦」にて神主の書き下ろしキストに『趣味「自分の死体の保存」と書かれていた。現在の「幽々子」は桜の下の死体の正体を知っている可能性がある。
この一文について

<他者の死をもたらす『西行妖』を咲かせない=開花させないための楔のような存在である自分の死体を[(現状のまま]保存する>
咲かない西行妖を見守ることも趣味のうち、と様々な解釈が出来る。

・西行物語

「西行」の生涯を多数の歌をまじえて記した、鎌倉時代の物語。
平安後期の歌人で藤原氏藤成流の左衛門尉佐藤康清の子。
友人の死を身近に見て無常の思いを強め、23~25歳で出家し「西行」と名を変える。
「願はくは花の下にて春死なむそのきさらぎの望月の頃」というかねての願いどおり、河内の弘川寺(大阪府南河内郡河南町)にて入滅。年73。
その生涯は早くから伝説を生じ、後の世代の歌人に深い影響を及ぼした。
鎌倉中期ごろには絵を伴った『西行物語(西行物語絵巻)』が書かれたらしい。作者不詳。

・町人A

「東方妖々夢」以降、「東方永夜抄」、「東方文花帖」、「弾幕アマノジヤク」、「秘封ナイトメアタ イアリー」と出演作は多いが、「東方神靈廟」にて突然、1面ボスとして登場して、ファンを恐怖のどん底に陥れる。
アズミ級がいきなり1面に現れて身構えるが、冥界を訪れた「靈夢」達に行き先のヒントを与える、RPCの「町人A」的扱い。
攻撃もそれほど激しい物ではないが、HARD以上でプレイすると『あの扇』が確認できる。

・扇

一部のスパルカード及び通常弾幕時に、背後に展開される巨大な扇。
扇の図柄は『御所車』と呼ばれる物で、古代の最高級車で御所周辺で見られる乗り物。牛車。
同人グッズとしても古くから出されていて、安い紙製の物から、和紙、シルク生地と様々。
実用的に使用するなら、多少高めでもシルク生地の物を選ぶと長持ちする。
余談だが、四十八手の一種にも同じく『御所車』と呼ばれる体位が有り、騎乗位の状態から挿入したまま回転する技。
抜けないように回って貰いつつ、騎乗位から後背位に持っていくのが嗜み。
天井からロープでぶら下がって挿入したまま回転してもrヤメイカ!(・д・)ニシ☆))△')

・蝶

「死蝶靈」という使い魔や、スパルカードにも「蝶符」、「鳳蝶」、「死蝶」、「毒蛾」、「ハタライ」、「反魂蝶」と蝶にあやかったワードが絡んでくる。
日本では各地に死者の靈と蝶を結びつける伝承があり、『非時香果(ときじくのかぐのこのみ)=橘(たちばな)の実』の葉を好んで食し、変態する揚羽蝶(アゲハチョウ)こそが常世の虫こと魂の化身であると考えられ、そのことから蝶は永遠と不死の象徴となった。
この辺の件はMRG-26「クイントイデキューション -五月精液-」の「エニティアルバ」に詳しく書いてあります。(宣伝)
英語圏でも揚羽蝶を魔女や死者の使いとする言い伝えがあるのも面白い。
なお、日本では古来蝶は不吉な存在とみなされており、大陸から蝶の意匠が入ってくるまでは絵に書かれる事はなかった。

・食

亡靈なのに食には拘りがあるのは、二次創作からではなく原作から。
会話中に料理に例えて話をすることが多く、食べ物に執着するキャラとしてイメージが変に誇張されていったのが原因。
『東方文花帖』では食べ物のたとえ話をしようとしたり、『東方緋想天』では「永江衣玖」を見て蒲焼を連想したり、『心綺楼』では神靈廟の屋根の上で妖夢から渡されるおにぎりを食べ続けるなどの姿が見られる。
「射命丸文」からは「美食家でもあり大食家でもある」と言われ、「ちょっと食べるのが好きなだけ」と返している。
食べ物に限らず、妖怪も食べようとする枚の出處は『東方永夜抄』での「ミステイア・ローライ」との会話が発端か?

「雀は小骨が多くて嫌いなの。」

「ちょっと待って。小骨が……」

余談だが、京都の伏見稻荷で雀の丸焼きが食べられるのはご存知か?
1日の数に限りがあるので、売っているのを見かけたら見た目のインパクトに負ける前に即購入しよう。
何度も行ってるが、実際にお目に掛かれたのは数回程。
野鳥である天然の雀の狩猟シーズンは11月15日~2月15日の3ヶ月間のみなので、その間に狩った分で1年割り振るので提供数が限られる為、希少なのだ。12月頃は最も脂ののった雀が出回るので、この時期を狙うのが吉。
売り切れ時は何時でも提供されてるウズラの丸焼きでやけ酒だ。
ウズラの骨でとった出汁に醤油、みりん、酒、砂糖を合わせて炙り焼き。
仕上げに野鳥独特の臭みを消す山椒をかけて完成。
骨ごと丸っとかじるが、骨っぽいレバーといった食感。
運良く出来たらチャレンジしてみよう!



コメント

▼嵐-D-悪鬼羅 Twitter: Arashi_D_Akira Pixiv: 25863

2022年8月14日(日)、夏のコミックマーケット(C100)開催。

本来のタブレットからずれ込んでの100回目。

本当ならもっと早く、大々的な節目になる100回目を祝うイベントになる筈が、なにから狂ったのか?

武漢肺炎の流行?東京オリンピック?それとも、もっと昔から?

今回もコメを前にして短期間で大規模な感染が再び蔓延し、折角の100回目を欠席報告をするサークルもちらほら。

年号が令和に変わってから碌な事が続かないのは偶然か?

武漢肺炎の流行りだした年に異動があり、職場の環境のあまりの酷さに心身共にやられて、今年の年明けは完全に無気力に。

私生活の面でも色々と追い込まれて、休日は排泄以外は1日中ベッドから出ないなんてこともざら。

此処暫くのあとがきやPixivのキャッシュを見ると、やる気が削がれているのが伝わると思う。

今回はコメ100回目という事で色々と書き殴ったが、特に気が紛れる事も無く、生活環境が変わらない限りは無理。

MRG-38「アヤカシツバイ」、38冊目にしてやっと「ゆゆみょん」本になるのだが、他とはちょっとだけ変えている。(♂♀♂)

がの本は人を選ぶのは前からだし、かと言って極端に偏ってる訳でもない微妙な位置に存在していると思う。

内容的には特殊な事をしている訳ではないが、特殊な「二刀」を上手く使いこなしてくれたように思う。

emina「アヤカシは妖夢の妖で、ツバキは2だな、ハイとか。まああんまり深い意味は無い」

トドイ語は「ツバキ」表記の方が好きだが、検索に引っ掛かり難いからとの理由だそうだ。

あなたにとっての「ツバキ」は、「無限のリバウンド」?「ゲラウドイン」?「ブリズマリヤ」?「宇宙戦艦ティラミス」「リックドム」「結婚相談所」?

ただ——たった一つだけというのならやはり……「セク・ツバキ」でございます

RMS-142 XEKU-ZWEI、全高27.44m、前後幅40.32m、妖怪ぬりかべをイメージしたのっぺりとした前面に対して奥行きが身長を超える他に類を見ない体型。

鏡餅型の「THE-O」とはまた違ったボリュームは、本体が既に人形を逸脱しているが、なんとか手足が判別した人形を残している。

頭部だけでも後頭部が異常に長く各種センサーが埋め込まれている。

此処までいってしまうと人型を残しておく意味が希薄になるが、連邦の「RX-78」の成功経験からくる「MS信仰」は、人型のMSの高性能化・大出力化に囚われていたため、ジオン系ならMAの設計に移行する。

両肩にマニピュレーターを備えたサブアームが2基ずつ計4基が設置され、腕としてみると6本も付いているが、ずんぐりしたこの機体がAMBAC機動を行った際にアーム類をちょこちょこ動かして姿勢制御をしている様は、さぞかし可愛らしい事だろう。

X(セク)シリーズ1番目の機体の「セク・アイン」に倍する性能を謳い文句にしている為、両肩上部のラッチは倍の計4基に増加していたりと、並ぶとその巨大さがよく分かる。

「新世代の汎用量産機を目指す」ことをコンセプトとしたXシリーズは2機種目で早くも行き着くところまで行ってしまい、操作が複雑で汎用性を目指した目的を踏み外してしまっている。

機体としては高性能でも本来の機体コンセプトに対して若干の破綻をきたしている失敗作。

でも、格好良いから良いんです!男の子はこういう拗らせた機体が大好きなんです。

「セク・アイン」と同型のハーツを使用してサイズ差を強調したり、搭載数を増やしたりして見るからにデカそうというコンセプトと、ぬりかべ風の体型は、他に「YMS-16M ザメル」や「ヤガランテ」等の元になっている。

勿論、それらも大好き。

初期のコンセプトに戻そうと、3機種目の「セク・ドライ」は「セク・アイン」よりも小型でバランスの良い機体として開発が検討されていたが、ニューデザイン動乱でペキン基地が崩壊、組織も壊滅してしまったためプロジェクトは頓挫、Xシリーズも発展のないまま終了。

ペーパーパンとしては、4機種目の「セク・フィーラ」まで名前は上がっていたが、機体コンセプトすら無いままであった。

大型クラフ(携帯式対MS擲弾発射器)を多数装備したパックパックのラッチからサブアームで取り出し、その6本の腕部で一斉発射する様にときめかない男の子は居ません。

BANDAIは展示していたROBOT魂「セク・ツバキ」をいい加減商品化しなさい。展示から何年経過していると思っているんだ?

それに合わせて、フル変形可能な「MSA-0011[Ext]」を出しなさい。

映像化が決まれば商品化もしやすいと言うか、絶対に出すんだろうけど、昨今の事情でもう完成している筈の「閃光のハサウェイ」の続きや「UC2(仮題)」ですらタイミング待ちの状態では何十年先になることやら…

▼佐々木てるん様 Twitter: teron_sasaki Pixiv: 26699

幽々子様で今年のフリル分を堪能させていただきました!

男の子でもフリルたっぷりでいいじゃない(*'ω'*)

▼emina Twitter: emina_jpu3 Pixiv: 340791

こんにちは漫画担当eminaです!前作は6月だったので2か月という事であまり間が空いている感じがしませんね。

夏コミを申し込む2月の時点で嵐さんは(精神が)死んでいたので何をやるか僕が勝手に決めて申し込んだ訳なのですが

ふたを開けてみれば嵐さんは息を吹き返したかのようにこんな妙な設定の漫画を描かされる事になりました…

キャラクター解説の部分もいきなりあんな長文を書いてきたのもともとのページ構成に収まらなくて頭を抱えたよ…

おかしい…妖夢が「幽々子ママー!」っていう漫画を描くつもりだったのに…

でもあくまで設定を決められるだけなのでストーリー自体は僕が描くので妖夢のちんちんが2本あるだけで内容は何時ものemina漫画なんですよね…自分で読み返してみても「いつもと同じやな」と思います(汗)

次回は秋で董子本ですが今回よりもこっちのほうが何を描けばいいのか全く思いつかず困っていますがまあ秋には…完成していいですよねえ…それでは最後まで読んでいただきありがとうございました!またお会いしましょう! 2022.08.08. emina

おくづけ

誌名 : アヤカシツバイ (MRG-38)

発行日 : 2022年8月14日

発行 : 魔導資料室

*「モルグリモワール」と読みます。

印刷 : 金沢印刷様

代表 : 嵐-D-悪鬼羅 & emina (えみ~な)

WEB : <https://c10228851.circle.ms/oc/CircleProfile.aspx>

連絡先

●嵐-D-悪鬼羅

twitter:Arashi_D_Akira

Pixiv:id=25863

●emina

mail:emina_jpu-chibiusa7miria8viola9@

emina.sakura.ne.jp

twitter:emina_jpu3

Pixiv:id=340791

18歳未満は見てはいけません! 無断転載、無断アップロード禁止!

東方Project Fan Book

魔導資料室
モルグリモワール

2022